

平成28年度

第2回 高崎市群馬地域振興協議会 次第

日 時:平成29年 1月16日(月)

午前10時30分～

場 所:群馬支所 3階 311会議室

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

(1) 群馬地域に関わる事業報告について

資料1

(2) 群馬地域のまちづくりに関する意見について

資料2

4 連絡事項

5 閉 会

<配布資料>

資料1 群馬地域に関わる事業報告一覧

資料2 群馬地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 平成27年度 高崎市決算の概要について

## 群馬地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属 (支所)
1～2	北谷遺跡保存整備事業	文化財保護課
3～5	群馬中央第二土地区画整理事業	区画整理課
6～8	菅谷高畑土地区画整理事業	区画整理課
9	群馬地域のお祭りについて	報告 地域振興課 (産業課) かみつけの里博物館 (地域振興課)
10	ぐんま青空マルシェ事業	(産業課)
11	群馬分署移転事業	消防局総務課

# 群馬地域に関わる事業報告書

平成28年10月31日現在

事業名	北谷遺跡保存整備事業	所属 (支所)	教育部文化財保護課
実施期間	平成12年度～全期	事業の種類	ハード事業

## 【事業概要】

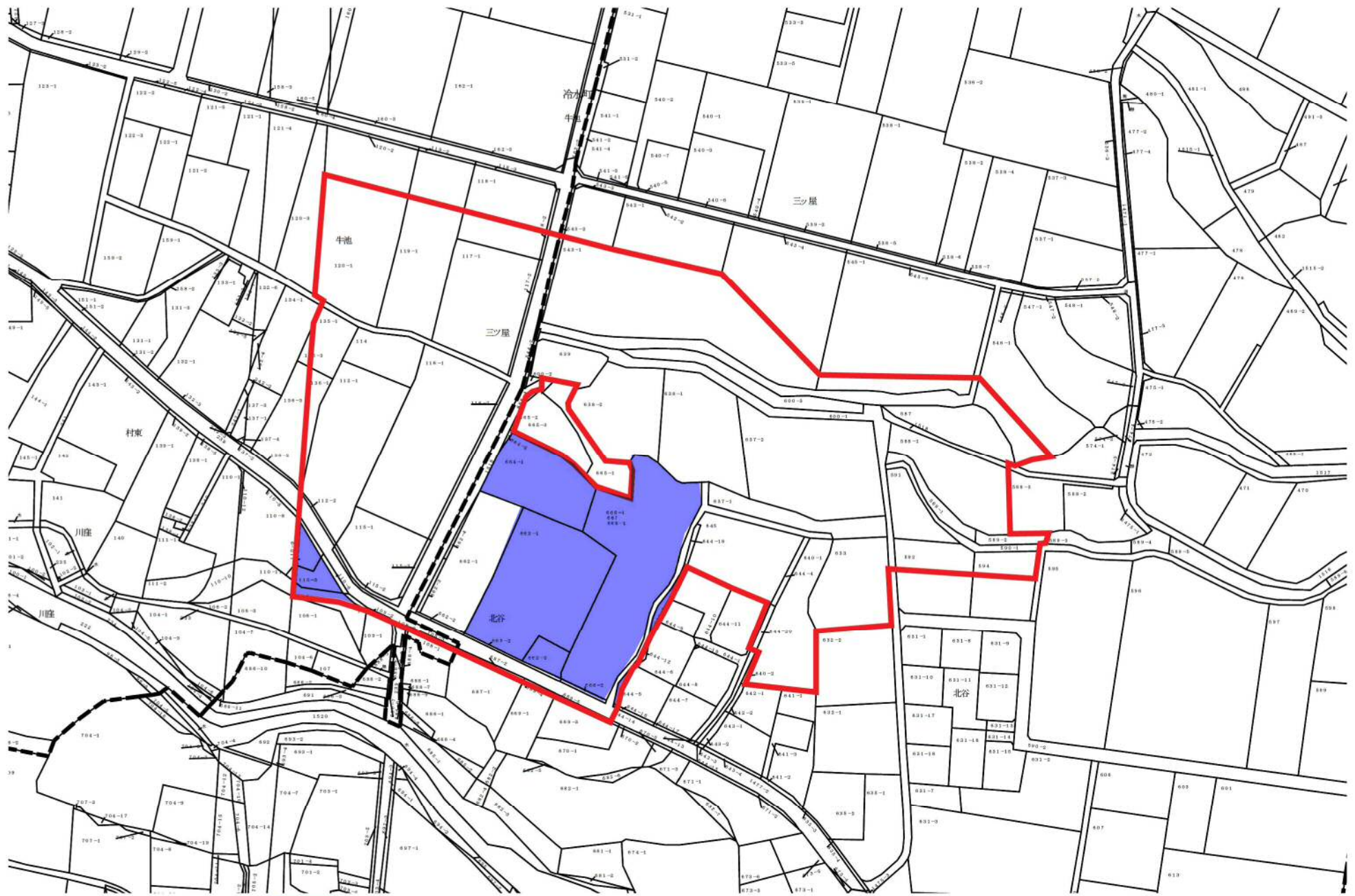
対象		
実施目的	具体的手段	その他
国指定史跡北谷遺跡(平成17年7月14日指定)を適切に保存・管理するとともに、市民共通の歴史遺産として活用を図る。	市民共有の歴史遺産である北谷遺跡を後世に伝えて行くために、史跡地の公有地化を進める。	指定面積3.6ha 平成12～15年度 範囲確認調査 平成16年度 調査報告書刊行 平成18年度 説明板設置 平成23年度 保存管理計画策定

## 【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	27年度事業実績
合計	351	335	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地権者説明会の開催(9月29日)</li> <li>・説明板設置場所の除草管理</li> </ul>
国	0	0	
県	0	0	
地方債	0	0	
その他	0	0	
一般	351	335	

## 【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	28年度事業予定
合計	90,321	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地権者説明会の開催(4月7日実施)</li> <li>・史跡地の公有地化(1年目)</li> <li>・説明板設置場所等の除草管理</li> <li>・地権者と土地売買の仮契約を締結 (面積:5,716㎡、地権者6人、12月議会の議決を経て本契約に)</li> </ul>
国	71,176	
県	5,338	
地方債	0	
その他	0	
一般	13,807	



平成28年度 買収予定地



史跡指定範囲

## 群馬地域に関わる事業報告書

平成28年10月31日現在

事業名	群馬中央第二土地区画整理事業	所属 (支所)	都市整備部区画整理課
実施期間	平成9年度～平成45年度	事業の種類	ハード事業

### 【事業概要】

対象	実施目的	具体的手段	その他
	合理的な土地利用と公共公益施設の整備を進め、快適な住環境を備えた健全な市街地を形成する。	土地区画整理事業により整備する。	【施行面積】72.02ha 【総事業費】13,420百万円 【事業概要】都市計画道路5,043m、区画道路14,525m 特殊道路511m、水路271m、公園19,560㎡、上水道13,825m、調整池1箇所、物件移転268戸 H27末進捗率 33.8%

### 【事業実績】

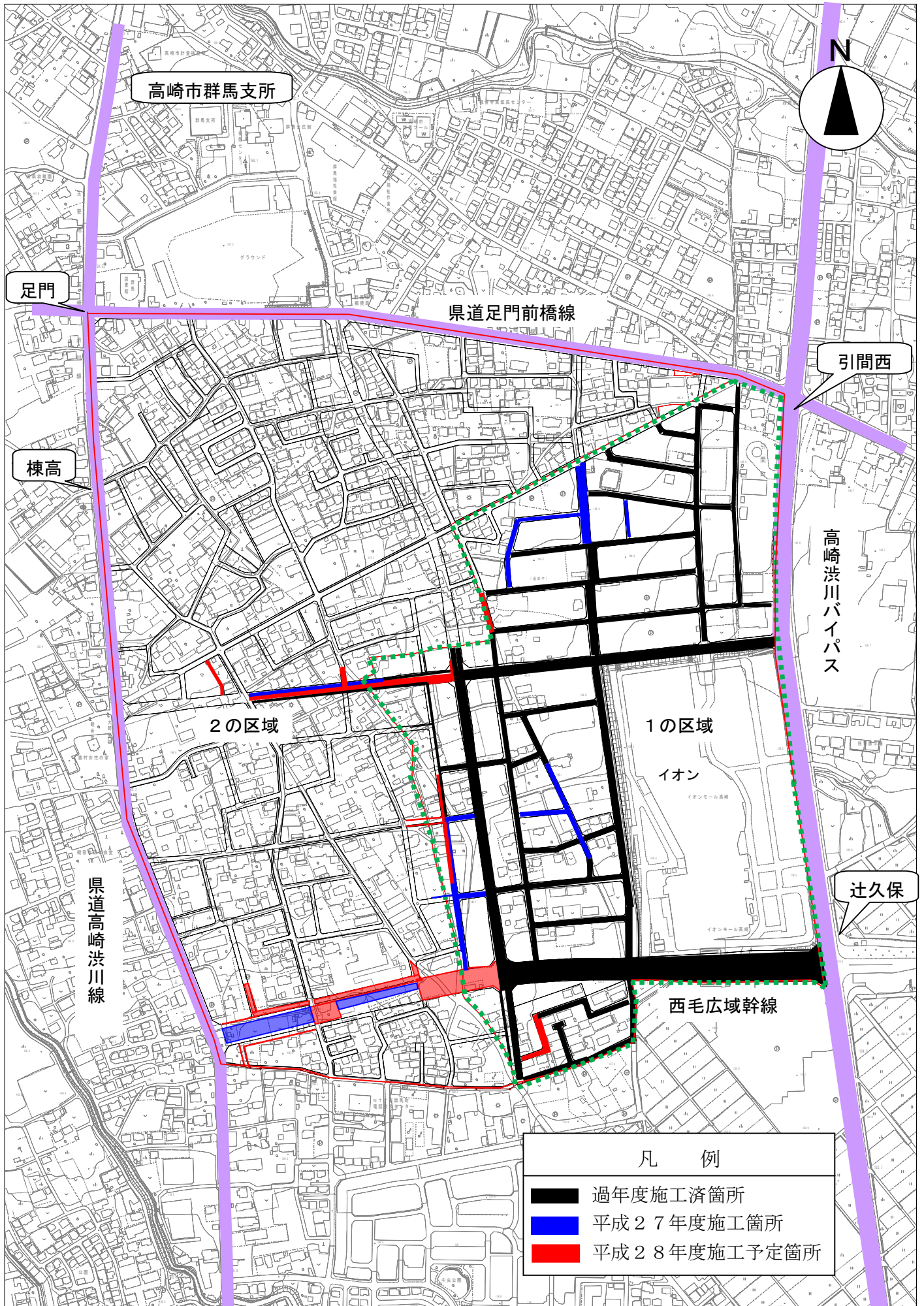
区分 (千円)	当初 予算額	決算額	27年度事業実績
合計	355,187	436,142	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路築造工事外</li> <li>・建物調査委託外</li> <li>・建物移転補償物件外</li> </ul>
国	151,184	195,800	
県	—	—	
地方債	81,800	109,900	
その他	—	—	
一般	122,203	130,442	

### 【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	28年度事業予定
合計	318,112	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路築造工事外</li> <li>・建物調査委託外</li> <li>・建物移転補償物件外</li> </ul>
国	133,868	
県	—	
地方債	108,300	
その他	—	
一般	75,944	



平成28年度 中央第二土地区画整理事業 位置図





- ① 都市計画道路  
中央幹線  
(西毛広域幹線)



〔 撮影方向 〕  
東から西

- ② 都市計画道路  
棟高観音寺線



〔 撮影方向 〕  
南から北

- ③ 都市計画道路  
引間観音寺線



〔 撮影方向 〕  
西から東

## 群馬地域に関わる事業報告書

平成28年10月31日現在

事業名	菅谷高畑土地区画整理事業	所属(支所)	都市整備部区画整理課
実施期間	平成9年度～平成32年度	事業の種類	ハード事業

### 【事業概要】

対象	菅谷高畑区画整理地区		
実施目的	具体的手段	その他	
合理的な土地利用と公共施設の整備を進め、快適な住環境を備えた健全な市街地を形成する。	土地区画整理事業により整備する。	<b>【施行面積】</b> 21.89ha <b>【総事業費】</b> 4,240 百万円 <b>【事業概要】</b> 都市計画道路 1,486m、区画道路 4,891m、特殊道路 116m、水路 79m、公園 6,825 m <sup>2</sup> 、上水道 7,827m、物件移転 108 戸 H27末進捗率 82.2%	

### 【事業実績】

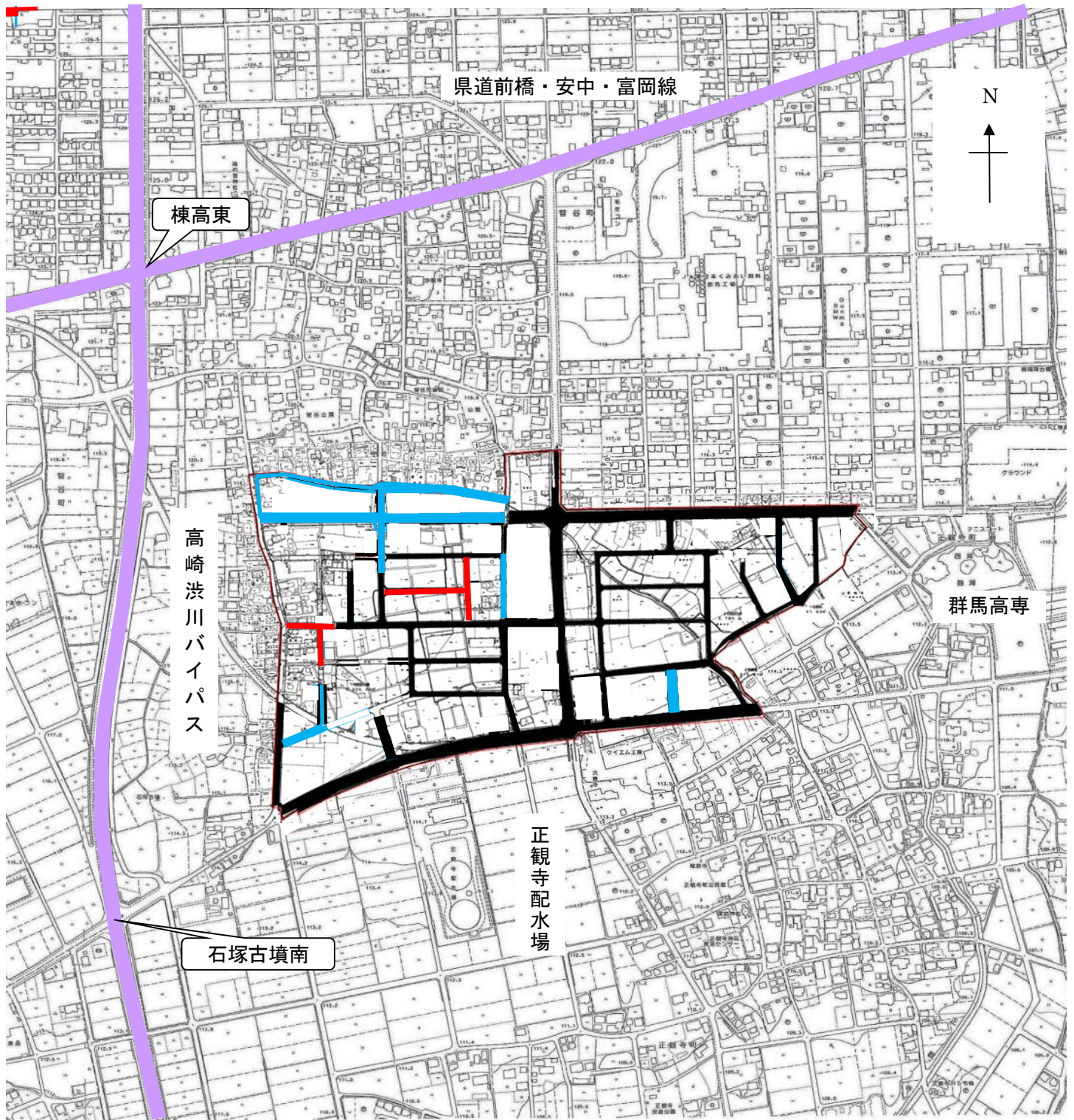
区分(千円)	当初予算額	決算額	27年度事業実績
合計	145,962	144,559	・道路築造工事外 ・建物調査委託外 ・建物移転補償物件外
国	53,350	53,350	
県			
地方債			
その他			
一般	92,612	91,209	

### 【事業予定】

区分(千円)	当初予算額	28年度事業予定
合計	145,400	・道路築造工事外 ・建物移転補償物件外
国	55,000	
県		
地方債		
その他		
一般	90,400	



# 菅谷高畑土地区画整理事業 位置図



凡 例	
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:black; border:1px solid black;"></span>	・・・過年度施工済箇所
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:blue; border:1px solid black;"></span>	・・・平成27年度施工箇所
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:red; border:1px solid black;"></span>	・・・平成28年度施工予定箇所



写真No. 1

撮影内容



区画道路6号外1線

道路築造工事

L=80m

物件東方向から望む

写真No. 2

撮影内容



A氏 移転補償

物件北方向から望む

写真No. 3

撮影内容



B氏移転補償

物件南方向から望む

## 群馬地域に関わる事業報告書

平成28年10月31日現在

事業名	群馬地域のお祭りについて	所属 (支所)	群馬支所地域振興課
実施期間	平成28年度	事業の種類	ソフト事業

### 【事業概要】

対象	実施目的	具体的手段	その他
	区域内の施設や公園などを活用して祭りを開催することにより、区域内住民の交流を図るとともに、地域活性化を図る。	区域内の施設や公園などの利用。住民参加型による祭りの開催。年齢層を幅広く参加できる祭りの開催。	ぐんま「はにわの里」夏まつり (群馬支所産業課) かみつけの里古墳まつり (かみつけの里博物館) 上野国分寺まつり (群馬支所地域振興課)

### 【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	27年度事業実績	
合計			ぐんま「はにわの里」夏まつり	H27.8.9(日) 事業費合計 11,000,000 円
国				
県			かみつけの里古墳祭り	H27.10.18(日) 市補助金 1,700,000 円
地方債				
その他			上野国分寺まつり	H27.10.25(日) 市補助金 550,000 円
一般				事業費合計 1,552,960 円

### 【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	28年度事業予定		
合計		ぐんま「はにわの里」夏まつり	H28.8.21(日)	事業費合計 11,000,000 円
国				
県		かみつけの里古墳祭り	H28.10.16(日)	市補助金 1,700,000 円
地方債				
その他		上野国分寺まつり	H28.10.23(日)	市補助金 550,000 円
一般				事業費合計 2,403,000 円

## 群馬地域に関わる事業報告書

平成28年10月31日現在

事業名	ぐんま青空マルシェ事業	所属 (支所)	群馬支所産業課
実施期間	平成27年度～	事業の種類	ソフト事業

### 【事業概要】

対 象	群馬地域		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
群馬地域の賑わいを創出し、出店者と消費者のふれあいの場をつくる。	農商工関係団体による実行委員会を組織し、旬の農産物や加工品・飲食物を販売する『市』を開催する。	<b>【実施日時】</b> 毎月第1日曜日(1・8月除く)午前9時～午後1時 <b>【場所】</b> 群馬支所特設会場 <b>【出店者】</b> 市内生産者・経営者 約25店舗/回	

### 【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	27年度事業実績
合計	1,000,000	1,000,000	年間2回開催 ・ 12月6日(日) 出店数26 ・ 2月7日(日) 出店数24
国			
県			
地方債			
その他			
一般	1,000,000	1,000,000	

### 【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	28年度事業予定
合計	1,000,000	8月と1月を除く、毎月第1日曜日の年間10回開催 ・ 4月3日(日) 出店数31 ・ 5月1日(日) 出店数25 ・ 6月5日(日) 出店数18 ・ 7月3日(日) 出店数24 ・ 9月4日(日) 出店数19 ・ 10月2日(日) 出店数21
国		
県		
地方債		
その他		
一般	1,000,000	



## 群馬地域に関わる事業報告書

平成28年10月31日現在

事業名	群馬分署移転事業	所属 (支所)	消防局総務課
実施期間	平成28年度～	事業の種類	ハード事業

### 【事業概要】

対 象	実施目的	具体的手段	そ の 他
	分署の老朽化、及び立地条件の改善を図る。	適地に分署を建設し、移転する。	

### 【事業実績】

区分 (千円)	予算額	決算 見込額	27年度事業実績
合計			/
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

### 【事業予定】

区分 (千円)	予算額	28年度事業予定
合計		<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民説明会の開催(平成28年8月10日)</li> <li>・移転予定地の(1/3)榛東村所有分を、高崎市が取得(平成28年9月)</li> <li>・予算措置(地質調査・庁舎設計)</li> </ul> <p>※29年度に建設工事、30年度当初に移転予定</p>
国		
県		
地方債		
その他		
一般		

# 群馬地域のまちづくりに関する意見一覧

群馬支所 地域振興課

群馬地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意見	回答
<p>●自動車運転免許証 自主返納奨励事業 及びぐるりんバスにつ いて</p>	<p>高崎市では、高齢者の自動車運転免許証自主返納奨励事業を行なっておりますが、返納の際に、敬老バスカードなどの支援が1回限り受けることができます。</p> <p>高齢者の交通事故が大きく報じられることが多くなっており、自主返納者も増えてきているかと思いますが、自主返納の状況をお聞かせいただきたい。</p> <p>また、敬老バスカードも利用できる「ぐるりん」の今後の展開についてどのようにお考えかお聞きしたい。</p> <p>(片平委員)</p>	<p>(担当課－地域交通課)</p>
<p>●子育て支援事業につ いて</p>	<p>高崎市は様々な子育て事業を展開しており、支援施設も多くあり市民に利用されております。</p> <p>その中で、今年度から始まった「病児・病後児保育」について、どのようなものか教えていただきたい。</p> <p>(齋藤委員)</p>	<p>(担当課－保育課)</p>

□群馬地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意見	回答
<p>●ごみ減量化の取組について</p>	<p>ごみの排出量が多い群馬県ですが、高崎市も可燃ごみや不燃ごみの減量対策に色々と取組んでいることかと思いません。雑がみを資源物として回収することを町内会に奨励しているようですが、現在、どのような取組状況となっているかお聞かせいただきたい。</p> <p>(齋藤委員)</p>	<p>(担当課－群馬支所市民福祉課)</p>
<p>●学校からの不審者情報等のメール配信及び子ども達に関する危機管理対策について</p>	<p>不審者情報等のメールが各学校から保護者に送られてきますが、隣接学校区などの情報を知ることができないので、隣接区域だけでも知ることができないでしょうか。</p> <p>また、高崎警察署にかけられた脅迫電話等の対応で子ども登下校時に学校、区長、育成会、PTA、防犯委員などが協力して対応しました。</p> <p>今後も、このような事案を見越して、学校、区長、育成会、PTA、防犯委員、警察、消防などを含めた危機管理対策チームを組織して、子ども達が安心して登下校できる環境を整えていただきたい。</p> <p>(中澤委員)(塩野委員)</p>	<p>(担当課－防犯・青少年課)</p>



平成28年度 第2回群馬地域振興協議会におけるまちづくりに関する意見一覧 [平成29年1月16日開催]

群馬地域のまちづくりに関する意見・回答

内容区分	NO	意見	回答
自動車運転免許証自主返納奨励事業及びびぐるりんバスについて	1	<p>高崎市では、高齢者の自動車運転免許証自主返納奨励事業を行なっており、返納の際に、敬老バスカードなどの支援が1回限り受けられる制度がある。</p> <p>高齢者の交通事故が大きく報じられることが多くなっており、自主返納者も増えてきていると思うが、自主返納の状況を聞かせていただきたい。</p> <p>また、敬老バスカードも利用できる「びぐるりん」の今後の展開についてどのように考えているか聞きたい。</p> <p>バス停の近くの高齢者は良いが、バス停まで出てくるのが大変で、別の手段として細かい道まで入っていきけるタクシーなどを望む意見もある。</p>	<p>高齢者が関係する事故が増加傾向にあることも影響し、申請件数は年々増加の傾向にある。平成27年度は受付件数が668件で、月平均にして55.7件であったが、今年度においては11月末日までの8ヶ月間で569件の申請があり、月平均にして71.1件で、昨年度より月あたり15.4件程度の増加傾向を示している。</p> <p>支所地域の「びぐるりん」については、各地域に設置されている「交通体系検討小委員会」で意見を寄せてもらい、地域の特性や移動需要に見合う路線の検討を行っている。群馬地域では平成26年4月に大幅な路線の見直しを実施し、現在の「こうづけ国分寺線」と「かみつけの里線」の2路線で運行している。一方で、群馬地域には民間の路線バスも数多く運行しているもので、それらとの連携・共存も重要と考えている。今後も地域にとっによりよい交通体系の構築に向けて引き続き研究していく。</p> <p>他の手段として、いつでもどこでもストップバスや寄り合いタクシーなど他の地方で行っているのも研究しているが上手くいかない。問題意識はもっており、今後も考えていきたい。</p>
子育て支援事業について	1	<p>高崎市は様々な子育て事業を展開しており、支援施設も多くあり市民に利用されている。</p> <p>その中で、今年度から始まった「病児・病後児保育」について、どのようなのか具体的に教えていただきたい。</p>	<p>「病児・病後児保育」事業は、児童がインフルエンザなどの疾病にかかった時でも、就労等の事由により保護者が家庭で保育することが困難な場合の児童の保育や、保育所等での保育中に体調不良になった場合などの緊急的な対応を図る事業で、平成14年から実施しているものである。現在、市内では病院等に付設した専用スペースで保育を行う3施設と保育所等の10施設において実施している。具体的には、病児保育施設として高岡町の高崎中央病院に付設してある「のびのび」、上中居こどもクリニック「アリア」の2施設と病後児保育として高崎総合医療センター2階「ありんこ」1施設がある。今後も需要が増えると予想されるので、色々な支援を拡充していく考えである。</p>

平成28年度 第2回群馬地域振興協議会におけるまちづくりに関する意見一覧 [平成29年1月16日開催]

群馬地域のまちづくりに関する意見・回答

内容区分	NO	意見	回答
ごみ減量化の取組について	1	ごみの排出量が多い群馬県であるが、高崎市も可燃ごみや不燃ごみの減量対策に色々と取組んでいると思っている。雑がみを資源物として回収することを町内会に奨励しているようだが、現在、どのような取組状況となっているか聞かせていただきたい。	現在、燃やせるごみの中に資源化が可能な紙類が15%ほど含まれている状況の中、この紙類の回収を進めリサイクル率を高めるため、市では平成26年度から「雑がみリサイクルモデルステーション事業」を市内の66町内の協力で367ヶ所のごみステーションで始めている。 群馬地域では、足門29区町内会で3ヶ所、金古5区町内会で1ヶ所、三ツ寺町内会で2ヶ所、観音寺東区町内会で2ヶ所の合計4町内会の8ヶ所の資源物のステーションでこの事業に協力をしてもらっている。モデルステーションの町内会の皆様には、ポスターの掲示や回覧によりモデル地区であることを周知し、さらに環境保健委員さんを中心に排出の指導や分別の徹底を図っている所である。今後さらにこの事業に参加してもらえらる町内会が増えるように啓発に努めていきたいと考えている。
学校からの不審者情報等のメール配信及び子ども達に関する危機管理対策について	1	不審者情報等のメールが各学校から保護者に送られて来るが、隣接学区などの情報を知ることができないので、隣接区域だけでも知ることができないか。 また、高崎警察署にかけられた脅迫電話等の対応で子どもの登下校時に学校、区長、育成会、PTA、防犯委員などが協力して対応した。 今後、このような事案を見越して、学校、区長、育成会、PTA、防犯委員、警察、消防などを含めた危機管理対策チームを組織して、子ども達が安心して登下校できる環境を整えていただきたい。 学校側からのメールで保護者にきちんとした情報がないと不安になるので、きちんと情報を流してほしい。	緊急時には、発生地域の学校から隣接小・中学校に情報を提供し、隣接小・中学校はその情報を基に児童生徒の安全を第一に考え、処遇を決定し、必要な情報を速やかに保護者へ提供する事となっている。 また、高崎市が配信する「安心ほっとメール」に登録してもらいにより、高崎市域全体における警察からの不審者情報やインシデン等の目撃情報などを受信できるので、活用してもらえらるよう更なる周知に努めていく。 危機管理体制であるが、学校は地域をよく把握しているとともに、各団体とも日常的に連携しているため、学校を起点とした総合的な連絡指揮系統を学校ごとに随時見直しをしながら、子ども達の安全について共通理解をもつ体制を整備する必要性があると考えている。 組織体制や会議をすればいいというのではなく、学校側にその後の報告が無い旨を伝えていただきたい。

## 平成27年度高崎市決算の概要について

- 1 平成27年度の「一般会計」と「各特別会計」の決算は下表のとおりとなりました。  
 「一般会計」の歳入は、1,646億5,946万円、歳出は、1,575億1,575万円  
 で、歳入・歳出の款別構成状況は、2ページ・3ページのグラフのとおりです。  
 なお、表中の各金額は万円未満を四捨五入しているため、計数整理の結果、表内で異同を生じることがあります。

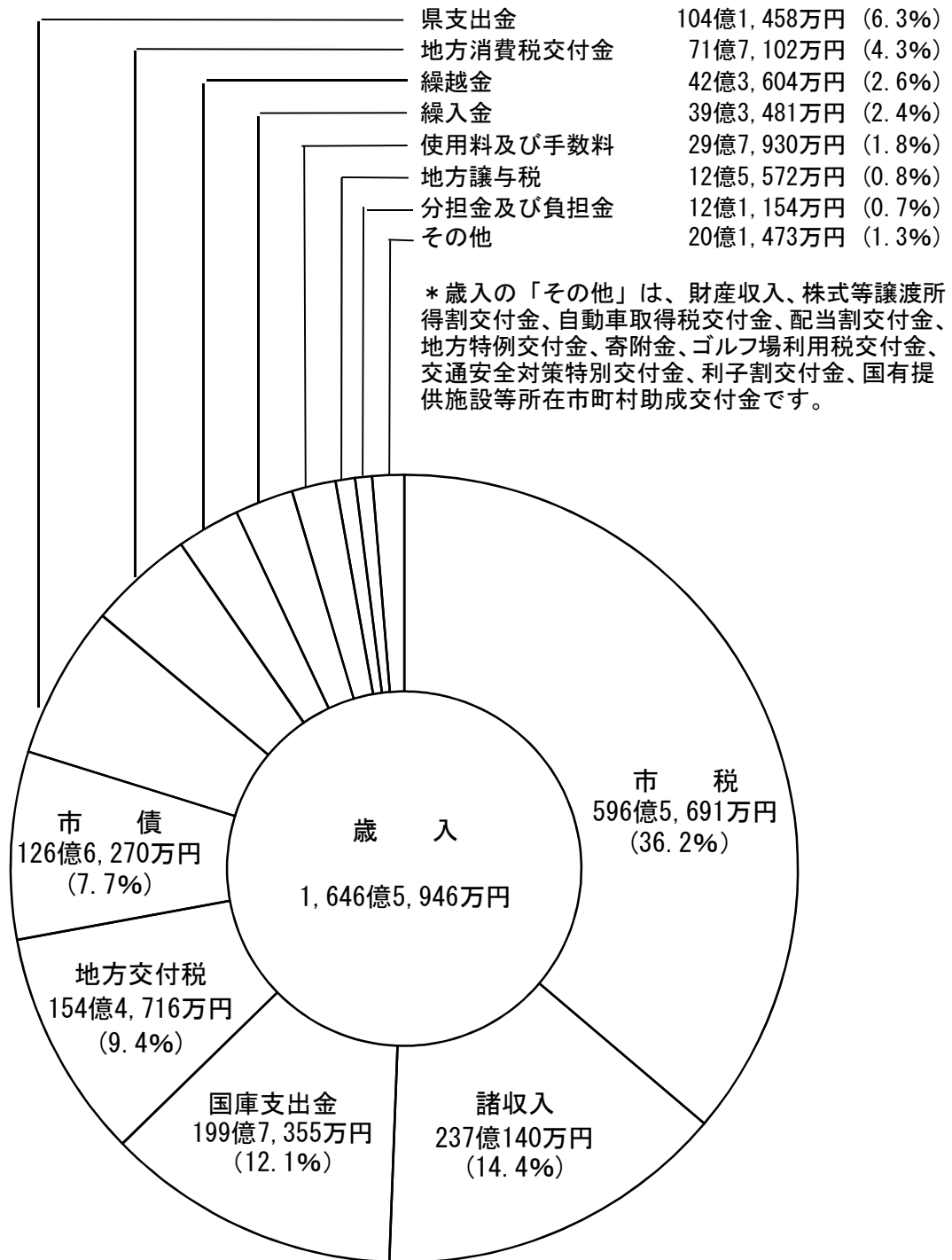
一般会計・各特別会計歳入歳出決算一覧表

(単位 万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	
		歳 入	歳 出
一 般 会 計	1,590億6,000	1,646億5,946	1,575億1,575
特 別 会 計	803億1,942	812億4,400	791億1,088
国民健康保険事業	436億3,169	455億2,553	443億6,733
介護保険	308億3,949	298億7,612	289億9,105
牛伏ドリームセンター事業	1億1,803	1億2,578	1億1,957
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	7,418	8,269	5,129
後期高齢者医療	40億7,309	40億4,201	40億 116
簡易水道事業	1億2,314	1億1,873	1億1,034
農業集落排水事業	1億5,351	1億5,513	1億5,213
駐車場事業	4億7,049	4億8,222	4億8,222
土地取得事業	8億3,579	8億3,579	8億3,578
合 計	2,393億7,942	2,459億 346	2,366億2,663

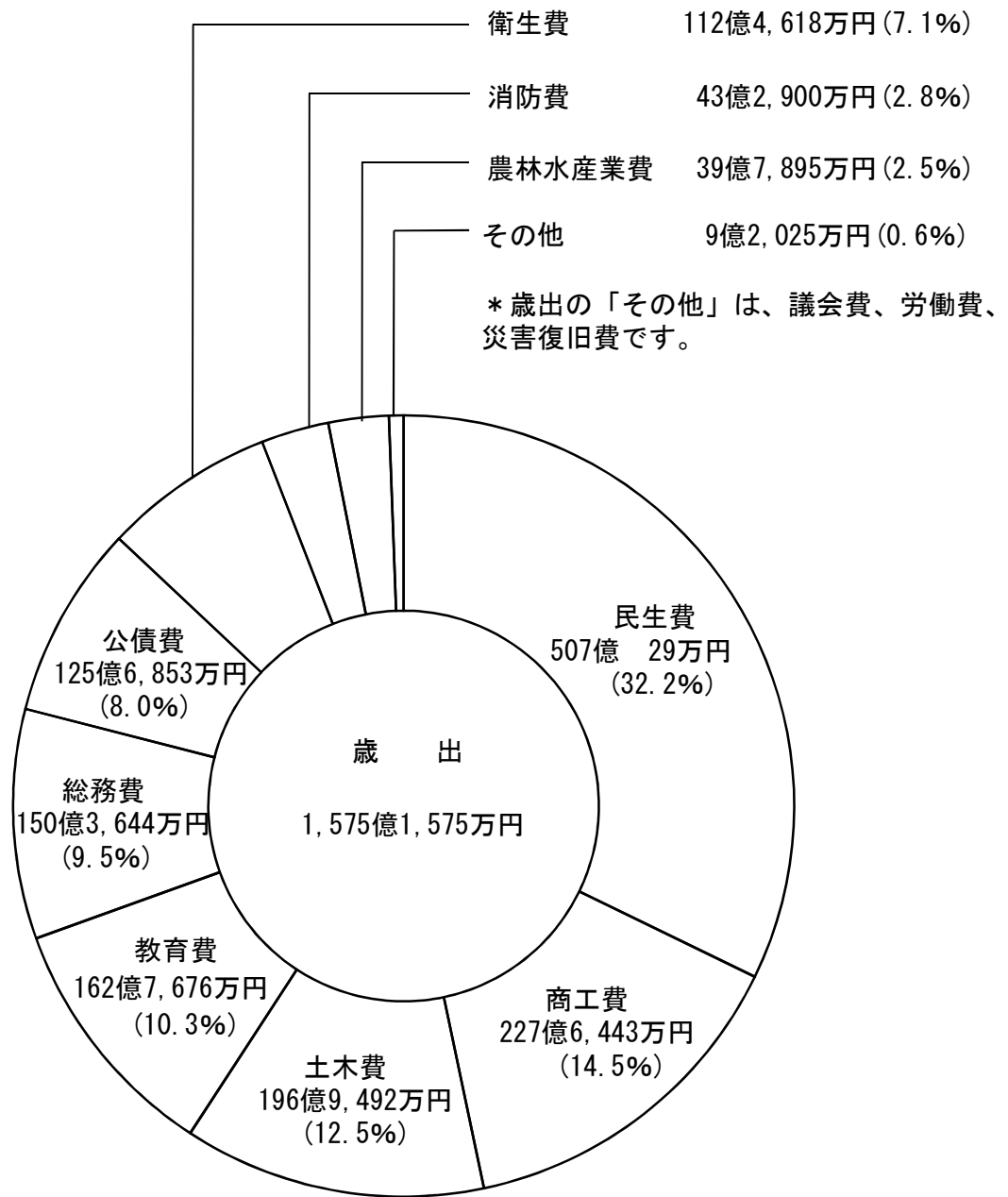
# 一般会計歳入・歳出決算額の款別構成状況

## 【歳 入】





## 【歳 出】



- ◎ 歳入決算額 1,646億5,946万円 (A)  
 歳出決算額 1,575億1,575万円 (B)  
 差引額 (A) - (B) = 71億4,371万円

※差引額のうち、翌年度へ繰越すべき財源として、繰越明許費繰越額  
 12億9,511万円を繰越し、さらに財政調整基金へ41億円積み立て、  
 残りの17億4,860万円を翌年度への繰越金としました。

## 2 普通会計による決算状況

※普通会計とは、他の地方公共団体（県や市町村）などと比較しやすいように、「一般会計」と「特別会計のうち公営事業会計以外の会計」を総合してひとつの会計としてまとめ、全国共通の基準に調整した会計です。

歳 入		(単位 万円)					
区 分	年 度	26年度		27年度			
			構成比	伸 率		構成比	伸 率
			%	%		%	%
1	地 方 税	596億6,959	36.2	2.4	596億5,691	36.2	0.0
2	地 方 譲 与 税	11億9,951	0.7	△4.8	12億5,572	0.8	4.7
3	利子割交付金	8,153	0.1	△36.0	8,513	0.0	4.4
4	配当割交付金	3億3,887	0.2	79.0	2億6,744	0.2	△21.1
5	株式等譲渡 所得割交付金	1億9,810	0.1	△34.1	2億7,010	0.2	36.3
6	地方消費税 交 付 金	43億1,461	2.6	21.0	71億7,102	4.3	66.2
7	ゴルフ場利用 税 交 付 金	1億3,657	0.1	△9.2	1億3,918	0.1	1.9
8	自動車取得税 交 付 金	1億6,556	0.1	△56.9	2億6,870	0.2	62.3
9	国有提供施設 等助成交付金	4,015	0.0	△4.0	3,653	0.0	△9.0
10	地方特例交付金	2億3,728	0.2	△1.2	2億4,491	0.1	3.2
11	地方交付税	168億8,730	10.3	△2.1	154億4,716	9.4	△8.5
	普通交付税	146億7,221	8.9	△1.5	132億1,704	8.0	△9.9
	特別交付税	22億1,509	1.4	△6.0	22億3,012	1.4	0.7
12	交通安全対策 特別交付金	8,581	0.1	△10.5	9,166	0.0	6.8
13	分担金・負担金	14億8,842	0.9	3.9	12億4,760	0.8	△16.2
14	使用料・手数料	30億1,661	1.8	0.9	29億8,143	1.8	△1.2
15	国庫支出金	189億7,925	11.5	15.1	199億9,762	12.1	5.4
16	県支出金	84億3,069	5.1	4.2	104億9,428	6.4	24.5
17	財産収入	2億9,745	0.2	△53.5	2億7,975	0.2	△6.0
18	寄 附 金	1,371	0.0	△96.0	1億8,568	0.1	1254.3
19	繰 入 金	67億6,102	4.1	27.1	39億3,588	2.4	△41.8
20	繰 越 金	26億6,290	1.6	35.2	42億6,687	2.6	60.2
21	諸 収 入	248億6,469	15.1	△7.5	237億 911	14.4	△4.6
	貸付金元利収入	213億9,967	13.0	△6.9	191億7,161	11.6	△10.4
22	地 方 債	148億4,620	9.0	21.5	126億6,270	7.7	△14.7
	合 計	1,647億1,582	100.0	4.1	1,646億9,538	100.0	0.0

歳 出

(単位 万円)

区 分	年 度	26年度		27年度			
			構成比	伸 率		構成比	伸 率
			%	%		%	%
1 人 件 費		205億1,980	13.1	3.8	206億7,024	13.1	0.7
うち職員給		126億1,566	8.0	4.8	128億9,574	8.2	2.2
2 扶 助 費		306億4,121	19.5	7.2	318億8,480	20.2	4.1
3 公 債 費		135億3,904	8.6	1.4	134億 432	8.5	△1.0
4 物 件 費		180億1,344	11.5	4.8	179億1,802	11.4	△0.5
5 維 持 補 修 費		12億4,948	0.8	△14.7	13億6,406	0.9	9.2
6 補 助 費 等		187億 878	11.9	13.4	181億2,110	11.5	△3.1
7 積 立 金		4億8,075	0.3	△86.2	19億8,097	1.3	312.1
8 投資・出資金							
貸 付 金		214億1,357	13.7	△6.7	191億9,930	12.2	△10.3
うち貸付金		213億7,799	13.6	△6.7	191億6,023	12.2	△10.4
9 繰 出 金		107億2,627	6.8	5.5	115億2,532	7.3	7.4
10 普通建設事業費		215億2,133	13.8	14.6	214億5,022	13.6	△0.3
うち補助事業費		69億6,562	4.5	89.9	86億4,303	5.5	24.1
うち単独事業費		145億5,571	9.3	△3.7	128億 719	8.1	△12.0
11 災 害 復 旧 費		3,528	0.0	△56.7	192	0.0	△94.6
合 計		1,568億4,895	100.0	3.0	1,575億2,027	100.0	0.4
歳 入 歳 出 差 引 剩 余 金		78億6,687	—	31.9	71億7,511	—	△8.8

### 3 平成27年度普通会計による県内他市との比較

区 分	高崎市	前橋市	桐生市	伊勢崎市	太田市	
人口（H28.3.31）（人）	375,035	338,784	116,316	211,630	223,030	
歳入総額（万円）	1,646億9,538	1,442億4,865	498億8,458	812億9,403	831億4,477	
歳出総額（万円）	1,575億2,027	1,405億4,869	462億6,523	785億7,317	793億9,097	
実質収支（万円）	58億8,000	33億2,259	27億 408	26億1,531	24億7,816	
実質収支比率（％）	7.2	4.3	10.1	6.2	5.0	
経常収支比率（％）	91.1	92.0	90.3	94.7	89.9	
地方債現在高（万円）	1,363億7,391	1,517億3,912	384億8,761	693億5,935	728億9,812	
実質公債費比率（％）	6.4	8.0	5.6	6.1	6.9	
将来負担比率（％）	29.9	58.7	23.8	36.8	51.7	
財政力指数	0.843	0.790	0.560	0.823	0.982	
積立金 現在高 （万円）	財政調整基金	73億3,680	100億4,018	54億 237	67億4,684	87億6,630
	減債基金	15億4,841	12億9,211	2億7,334	10億3,126	3,188
	その他	108億6,707	60億3,803	39億1,205	39億3,930	12億6,352

#### ※用語の説明

実質収支	歳入から歳出を差し引いた額を「形式収支」といいますが、この「形式収支」から翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた決算額のことをいいます。
実質収支比率	標準財政規模に対する実質収支の割合で、おおむね3%～5%程度が望ましいとされています。
経常収支比率	地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標です。 70～80%未満が健全ラインといわれており、比率が高くなるほど財政運営が硬直化していると考えられます。
実質公債費比率	地方債制度の改正により、許可制から協議制に変更されたことで設けられた数値で、この比率が18%以上になると許可団体となります。
将来負担比率	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく、財政の健全化を判断する指標の一つで、地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の比率で、市町村では、350%以上になると財政の早期健全化を図ることとなります。
財政力指数	普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の3カ年平均値で、数値が1に近くあるいは1を超えるほど財政力が強いとされています。
財政調整基金	突発的な災害や緊急を要する経費に備えるために設置された基金です。 また、決算剰余金が多いときは積み立て、財源不足時に取り崩すという、年度間の調整的な役割も果たします。
減債基金	市債（借金）の償還（返済）の増加に備えるために設置される基金です。 公債費が他の経費を圧迫するような場合には、この基金を取崩して公債費に充てます。